

第15款 公債費

(単位:千円)

事業名		本年度	前年度	比較
第15款 公債費		100,130,907	100,646,938	△ 516,031
1項	公債費	100,130,907	100,646,938	△ 516,031
	1目 元金	72,631,665	73,417,242	△ 785,577
	公債償還	P. 355 72,631,665	73,417,242	△ 785,577
	2目 利子	5,254,121	6,276,832	△ 1,022,711
	公債償還	P. 355 5,254,121	6,276,832	△ 1,022,711
	3目 公債諸費	147,142	107,908	39,234
	県債事務	P. 355 147,142	107,908	39,234
	4目 繰出金	22,097,979	20,844,956	1,253,023
	公債管理特別会計繰出	P. 355 22,097,979	20,844,956	1,253,023

第15款 公債費 - 第1項 公債費

年度	3	事業名 (事項)	公債償還・県債事務・ 公債管理特別会計繰出	担当部課	総務部 財政課
				担当者	県債係
				連絡先	027-226-2096
会計名	一般会計				
予算科目	第15款 公債費 - 第1項 公債費				説明書ページ 217
事業期間	年～年 根拠法令等				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額	100,130,907		1,300,071		98,830,836
(前年度)	100,646,938		1,291,779		99,355,159
(前々年度)	102,446,958		1,282,823		101,164,135
決算額					
(前年度)	99,049,670		1,291,779		97,757,891
(前々年度)	100,088,105		1,201,442		98,886,663
事業目的(県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連	
○県財政の健全性を確保するため、県債発行及び償還について適切に管理する。					
○資金調達方法の多様化・安定化のため導入した市場公募債の発行及び償還を管理する公債管理特別会計へ必要な財源を繰り出す。					
事業計画(具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳	
○一般会計において過去に借り入れた県債の定時償還及び利子支払等 77,485,786千円(内訳:元金72,631,665千円、利子4,854,121千円)				11 役務費	142,791
○一時借入金の利子支払 400,000千円				12 委託料	4,351
○県債発行に係わる手数料等支払 142,791千円				22 元金	72,631,665
○県債管理システム保守等 4,351千円				22 利子	5,254,121
○公債管理特別会計繰出金 22,097,979千円				27 繰出金	22,097,979
・満期一括の市場公募債の発行に伴う、公債元金(1,334,333千円)、公債利子(1,892,012千円)、減債基金積立金(満期一括償還債に係る元金相当分17,000,004千円)、発行手数料相当額等(288,830千円)及び県民債の借換債に係る公債元金(1,582,800千円)を公債管理特別会計へ繰り出す。					